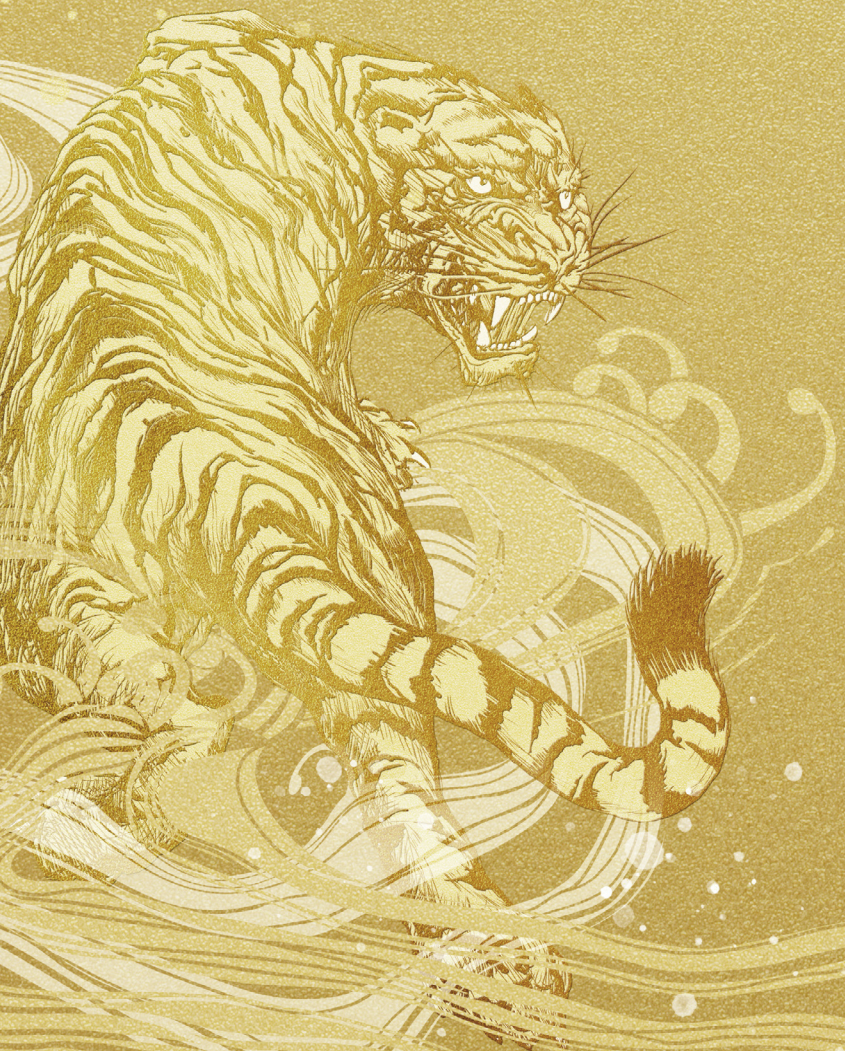
全日本剣道連盟　設立70周年記念

第70回 全日本都道府県対抗

剣道優勝大会

日時：令和四年四月二十九日（祝）
開会：午前九時三〇分
会場：エディオンアリーナ大阪（大阪府立体育会館）

主催：公益財団法人 全日本剣道連盟・毎日新聞社
主管：公益社団法人 大阪府剣道連盟
後援：大阪府・大阪市



祝 第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

天王寺区の本店は
元気に営業しています!!

洗濯機で洗える清潔甲手
洗える甲手
¥11,800

軽量実戦型の新機種
蒼　天
¥59,800

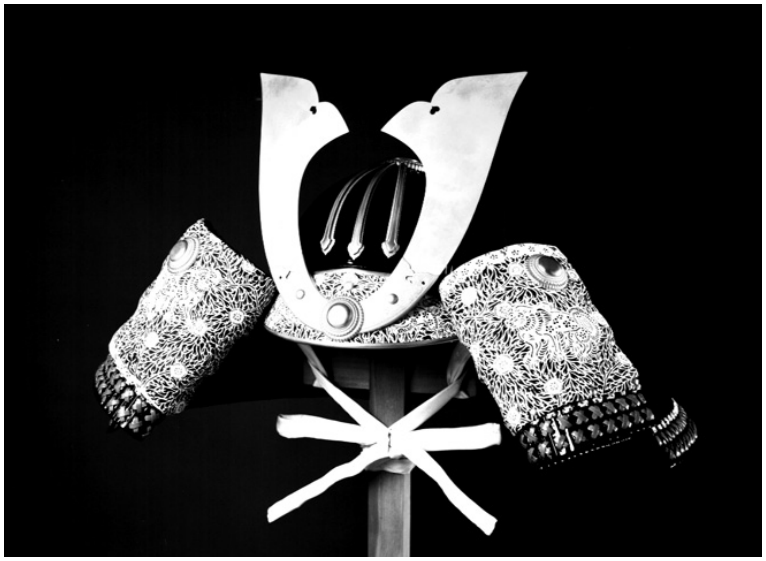
1分5厘刺
手刺防具「愛国」
¥138,000

是非お立ち寄り下さいませ!!

武道具・日本刀全般製造販売
明倫産業株式会社

〒543-0074　大阪市天王寺区六万体町 1-32
Tel：06-6772-3026　Fax：06-6772-3028
URL：http://budo.nipponto.co.jp/
メールアドレス：info@nipponto.co.jp

優　勝　兜



藍韋威二十八間筋兜

甲冑師　三　浦　公　法　作

本兜は、奈良県春日大社に南北朝時代の甲冑として国宝に指定されている胴丸に具備する兜を、綿密な調査の基に製作したものであります。

兜は、頭を覆う半円球形を「鉢」と呼び、梯形の鉄板を一枚づつ、鋲ではぎ合せて二十八間に作り、表面を黒漆塗りにて仕上げられております。

また、鉢に合体し、首を防御する部分を、「鞠」と言い、牛の生革を小さな札に裁断した「小札」を約八百枚作り、これらを一枚、一枚、韋の紐で横にからみ、五段に構成し、漆を何度も塗り固め、次に、各段を鹿の韋を藍で染めた紐で「威」してあります。

さらに、正面、左右の後方に反り返っている部分は、「吹返」といい、鹿の白なめし韋に模様を抜いた染型を置いて、藍や紅で染めた絵韋が張られております。

兜の豪華さを強調する鍬形を始めとする装飾金物は、銅を地金として彫金し、その上に純金を水銀にとかしたものを、焼き付けする古来の金鍍金の手法で仕上げられております。

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとうとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定
全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

（竹刀の本意）

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

（礼法）

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形（かたち）の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

（生涯剣道）

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定
全日本剣道連盟

ご 挨 拶

公益財団法人 全日本剣道連盟

会 長　網 代 忠 宏

若草萌える「昭和の日」に全国各都道府県を代表する選りすぐりの剣士をここエディオンアリーナ大阪に迎え、節目となります第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会を開催できますことは誠に喜びにたえません。コロナ禍の中、都道府県剣道連盟の皆様には予選会を開催するなどご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

本大会は、戦後、全日本剣道連盟が発足した直後の昭和28年に始まり、歴史を重ねてまいりました。選手構成も何度か見直しを行い、第57回大会より、先鋒を高校生、次鋒を大学生とし、5将からは職業・段位・年齢の区分毎に選ばれた選手7名による男子の大会といたしました。生涯剣道ならではの選手構成となり、年齢別・職業別の代表者による素晴らしい大会となりました。

本大会に出場の選手各位には、郷土の名誉をかけて実力を遺憾なく発揮し互いに技を競い、少年・青年剣士を魅了する素晴らしい試合を繰り広げられることを期待いたします。また、この機会に全国の剣士と絆を深められ、貴重な経験を得られるよう希望いたします。

昨今、幼少年人口の減少により若年層の剣道人口の伸び悩みが見られますが、反面、中高年並びに女性剣士の増加、更には外国における剣道の普及発展には目を見張るものがあります。また、中学校での武道必修化により、子ども達だけでなく多くの方々に剣道の良さが伝わり、愛好者の増加にもつながることを期待しております。

全日本剣道連盟といたしましては、コロナ禍ではありますが、剣道の一層の普及発展を図るための諸施策を推進し、広く青少年の健全育成に寄与していく所存であります。

終わりに、永年にわたり本大会を共催戴いている毎日新聞社、ご後援戴いている大阪府・大阪市、主管団体として運営にご尽力されております公益社団法人 大阪府剣道連盟に深甚の謝意を表し、挨拶といたします。

祝　辞

大阪府知事

吉　村　洋　文

このたび、「第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会」が開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

全国から選出された代表選手が、優勝を目指して一致団結し、互いに技を競う本大会は、剣道の普及・発展のみならず、生涯スポーツの振興にも大きな役割を担うものです。

選手のみなさんには、日頃の稽古の成果を存分に発揮し、気迫に満ちた試合を繰り広げていただきたいと思います。また、競技を通して互いに技術を磨き、高め合うとともに、世代を超えて多くの仲間との交流を深められることを願っています。

大阪府では新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、感染症対策と社会経済活動との両立をめざしています。本大会の開催にあたりましても、感染防止対策を徹底していただき、感謝申し上げます。引き続き、スポーツの力で大阪に元気が取り戻せるよう取り組んでまいりますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、本大会の開催に尽力された関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の成功と皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念して、お祝いの言葉といたします。

ご 挨 拶

公益社団法人 大阪府剣道連盟

会 長　長 榮 周 作

本日、第70回目を迎える栄えある全日本都道府県対抗剣道優勝大会が、エディオンアリーナ大阪にて、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。コロナ禍の中、選手や関係団体の皆様におかれましては、大会の円滑なる開催のため多大なるご支援とご協力を賜り、深甚の謝意を表します。

本大会は、郷土の代表として日頃の修錬の成果を発揮する最高峰の舞台であります。参加される選手の皆様は、永年にわたりご指導をいただいた先生方や切磋琢磨して剣を交えた仲間への感謝の念を胸に、日頃の修錬の成果を遺憾なく発揮してほしいと願っております。

また、剣道は段位の取得に象徴される通り、継続した鍛錬により、技のみならず人間形成を目指す武道です。剣道の若手人口の拡大やグローバルでの剣道の普及発展に向けて、継続することによって培われた己の剣の道を正々堂々と示す、次世代剣士の模範になるような気迫溢れる試合が繰り広げられることを心より期待しております。

最後になりますが、永年にわたり本大会を主催いただいております毎日新聞社、公益財団法人全日本剣道連盟、並びにご関係の皆さまに心より御礼を申し上げます。

大会次第

1. 係員集合	7:45
2. 監督・選手集合	8:00
3. 役員・審判員整列	9:20
4. 監督・選手整列	9:20
5. 開会式	9:20～ 9:50
6. 日本剣道形	9:50～10:00
7. 試合	
1回戦6試合場（各2～3試合）	10:00～11:50
2回戦6試合場（各2～3試合）	11:50～13:40
3回戦6試合場（各1～2試合）	13:40～14:55
4回戦4試合場（各1試合）	14:55～15:35
準決勝2試合場（各1試合）	15:35～16:15
決勝1試合場（1試合）	16:15～16:55
8. 閉会式（表彰）	16:55～17:20

開会式

1. 選手整列	9:20
2. 国歌斉唱	
3. 優勝兜返還	
4. 優勝旗返還	
5. 挨拶	
6. 関係者紹介	
7. 試合上の注意	
8. 選手退場	9:50

閉会式

1. 役員・選手整列	16:55
2. 表彰	
3. 挨拶	
4. 退場	17:20

大会要項抜粋

1. 趣旨

各都道府県剣道連盟から、年齢別、職業別の代表者によって構成されるチームにより、互いに技をきそい、その向上に努め、剣道の普及、発展を図る。

2. 出場選手資格および選出方法

（1）各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟登録者規定に適合している者。

（2）各都道府県剣道連盟より、次の男子7名による1チームを出場させる。

選手構成はプログラム選手一覧表（P. 14～25）を参照。

3. 試合・審判および試合方法

（1）全日本剣道連盟　剣道試合・審判規則と同細則および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法）に記載の試合方法による。

（2）試合は、トーナメント方式により優勝、第2位、第3位（2チーム）を決定する。

（3）試合は3本勝負とし、試合時間は5分とする。

勝敗が決しない場合は、引き分けとする。

勝者数、総本数が同じ場合は、代表者戦を行う。

代表者戦は、大将により行い1本勝負とし、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。なお、延長に入ってからの試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。

4. 表彰

（1）優勝チームに優勝旗、優勝兜および賞品を授与する。

（2）優勝より第3位まで賞状および賞品を授与する。

（3）優秀選手には優秀選手賞を授与する。

大会役員

（順序不同）

大会名誉会長　松木　健

大会会長　網代忠宏

大会副会長　真砂　威　神谷明文　長榮周作

大会顧問　伊藤元明　上田憲幸　奥島快男　児嶋　克
福本修二　大嶽將文　小倉　昇　忍足　功
梯　正治　小坂達明　椎屋光男　島野泰山
末平佑二　鈴木康生　中田琇士　藤井　稔
宮川英俊　三宅一志　目黒大作　宮坂昌之
宮坂信之

大会参与　増田知幸　安部美知雄　小笠原宏志　井上雅勝
長谷川弘一　小倉培夫　白石正範　小林一隆
山中茂樹　小林英雄　渡邊宏一　浅原行雄
南　信廣　牧田　稔　片山外一　加瀬浩明
吉村　勝　堤　俊彦　岡田一義　中野正堂
伊吹文明　吉田克法　世耕弘成　河野修一郎
山本晋一郎　林　正夫　中西　章　岸田　芊
高木弘伸　三原悦男　俊野徹人　藤川和秋
青柳俊彦　江島良介　松尾博行　安部正定
尾方正照　橋口光博　俣木正喜　親川光俊
小林三留　島野大洋　高橋敬明　鏡山博行
作道正夫　石田健一　那須信男　熊谷理恵子

大会委員長　中谷行道

大会副委員長　藤原崇郎　香田郡秀

大会委員　上浦かなえ　軽米満世　佐藤厚子　篠原政美
内藤常男　長尾　進　濱﨑　滿　舟木　隆
蒔田　実　水田重則　原田義久　安部壽和
岡嶋　恒　加藤　治　栗崎敬一　榊　寿一
嶌末秀一　下川祐造　相馬建男　千葉胤道
奈良　隆　濵口雅行　山村勝弘　吉田博光
脇本幸彦　渡邊三則　安保洋子　小風　明
吉田篤生　山口はる

競技役員

（順序不同）

実行委員長　西口芳治

実行副委員長　青木孝　髙澤彰　下垣幸広　計盛成教　木部篤生

実行委員　山本雅彦　森清文　西川潔　森本訓史　岩堀透　下田衛　大畑明生　横須ます子　神野裕久　山本茂伸　松島清　太田友康　松端孝元　塚本徹男　有馬光男　城戸高史　河村泰治　辻秀樹　山畑阿威麿　松田茂春　中寛和　船津晋治　松尾剛男　米村幸生　小川庄司　橋本幸太郎　高田栄一　山本重樹　戸髙静男　讃岐美津二　無津呂弘之　古市満洲男　小川功

総務　松原徹　小林晋一　加古恵　髙橋嶺　長濱直弥　斎藤諒　松浦千恵　鈴木淳子　鈴木徳之　新美俊太郎　矢野雅之　和栗諒人　澤飯功明　青田甲一　村岡康夫　柏木伸二　飯田知美　西川良嗣　安田昌宏　山元裕司　大目美日古　作間明子　作間恭子

（千里青雲高２名）

案内警備　岡久恒民　吉川和也

選手受付・検量　平田勝久　大島安子　髙木蓮　小川典代　有山大海　大見祐佳　下松谷光

（東淀川高７名、金剛高２名）

受付（玄関）　中尾恵子　足立多佳　南野真由美　（金剛高２名）

審判　船城英教　中園博志　源俊郎　窪田圭太郎　塚本雅久　髙科浩之　佐々木末治

式典・表彰　木村道一　古川靖之　川口晴紀

放送　石井敬子　溝口幹子　（鳳高２名）

掲示板（大）　石井都茂子　仲西満　（大手前高３名）

試合場
(1) 横山泰史（鳳高８名）
(2) 作間幸雄（千里青雲高８名）
(3) 倉内喜則（旭高５名、汎愛高３名）
(4) 後藤久也（大手前高８名）
(5) 佐伯陽介（汎愛高８名）
(6) 山本将司（槻の木高６名、汎愛高２名）

接待　小林佳織　岡本麗　濱井優紀乃　（汎愛高３名）

医師　西本孝

コロナ対策班（案内警備兼務）　井口昭則　高嶋亨　原惠治　角谷豊　川﨑徹　吉田泰博　黒木教夫　藤井彰　阿雲妃美子　飯塚真琉　山本浩輝　大西萌絵　本多眞子

審　判　員

審判長　石塚美文（大阪）

◎第1試合場　主任　中島博昭（東京）

1組	①	吉村哲夫（神奈川）	2組	①	神﨑　浩（大阪）
	②	栗崎敬一（熊本）		②	浅野誠一郎（東京）
	③	塩澤好和（栃木）		③	髙橋英明（京都）

◎第2試合場　主任　下諸純孝（島根）

1組	①	山﨑　尚（愛知）	2組	①	恩田浩司（東京）
	②	長納憲二（兵庫）		②	平野誠司（徳島）
	③	宮崎史裕（神奈川）		③	清野　忍（山梨）

◎第3試合場　主任　石川　薫（京都）

1組	①	山中洋介（鳥取）	2組	①	寺地種寿（東京）
	②	田中久夫（静岡）		②	笠谷浩一（大分）
	③	坂田秀晴（山梨）		③	國友秀三（福岡）

◎第4試合場　主任　井島　章（千葉）

1組	①	関川忠誠（千葉）	2組	①	井上　孝（香川）
	②	新屋　誠（大阪）		②	八木沢　誠（東京）
	③	栄花英幸（北海道）		③	山中章義（広島）

◎第5試合場　主任　浦　和人（兵庫）

1組	①	大澤規男（埼玉）	2組	①	松本政司（香川）
	②	長友康範（宮崎）		②	本名和彦（茨城）
	③	湯澤　寛（秋田）		③	寺園　誠（奈良）

◎第6試合場　主任　山神眞一（香川）

1組	①	山村勝弘（三重）	2組	①	吉田泰将（東京）
	②	宮崎正裕（神奈川）		②	下川祐造（岩手）
	③	佐賀　豊（北海道）		③	堀江範雄（福井）

［備　考］ 1　4回戦は**第1・第2・第3・第5試合場**で実施。
準決勝戦は、**第2・第5試合場**で実施。決勝戦は、**第2試合場**で実施。
2　（　　）内は、登録の都道府県剣道連盟。

公開演武者

〔日本剣道形〕

日本剣道形は、大正元年、各流派の優れた技をもとに制定されたもので、太刀の形7本、小太刀の形3本、計10本より成り立っております。最も理にかなった、刀の操作法が組み込まれており、剣道の神髄を追求し、技の理合を極めた剣道修錬の基本となるものです。

打太刀

剣道教士　八段　加藤忠次

仕太刀

剣道教士　八段　米村幸生

大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

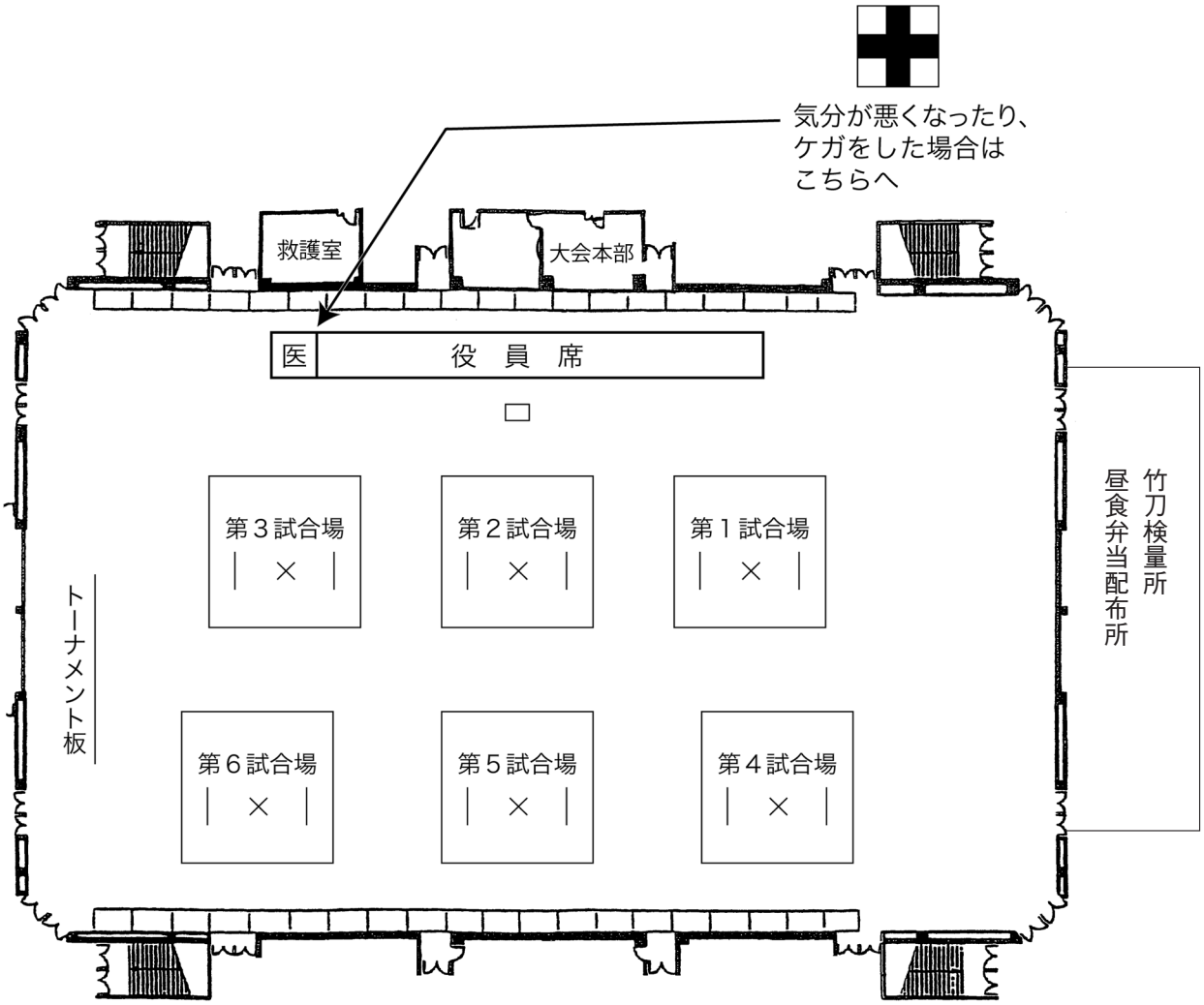
1　大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

2　大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。

3　大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

試　合　場　図



各試合場で行う試合

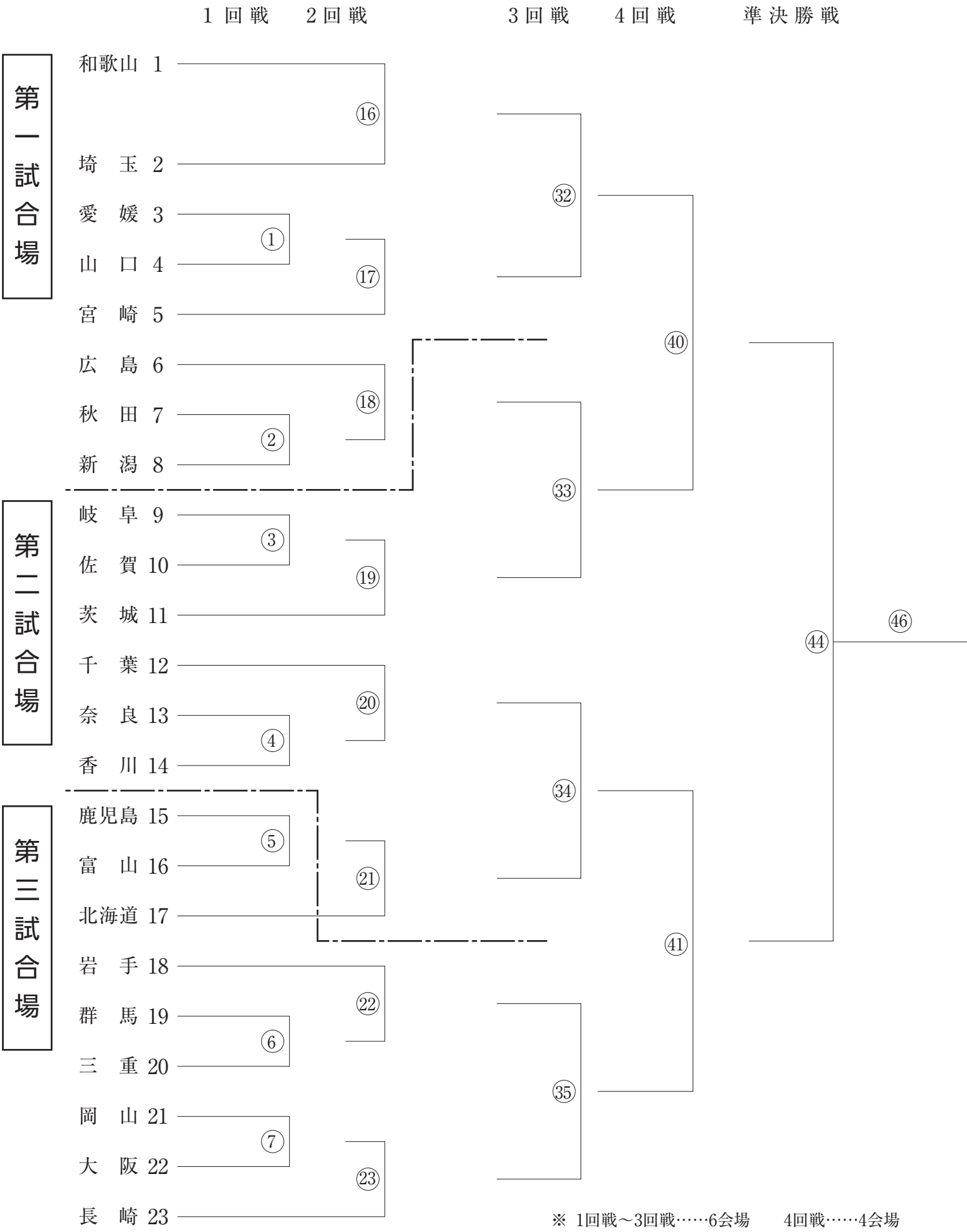
＊番号はプログラムの組合せ表（次の頁）を参照

	6会場			4会場	2会場	1会場
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	決 勝 戦
第1試合場	①　②	⑯⑰⑱	㉜	㊵		
第2試合場	③　④	⑲⑳㉑	㉝　㉞	㊶	㊹	㊻
第3試合場	⑤⑥⑦	㉒　㉓	㉟	㊷		
第4試合場	⑧　⑨	㉔㉕㉖	㊱			
第5試合場	⑩⑪⑫	㉗　㉘	㊲　㊳	㊸	㊺	
第6試合場	⑬⑭⑮	㉙㉚㉛	㊴			

※大会運営のため、試合場が変更される場合もあります。

第70回全日本都道府県

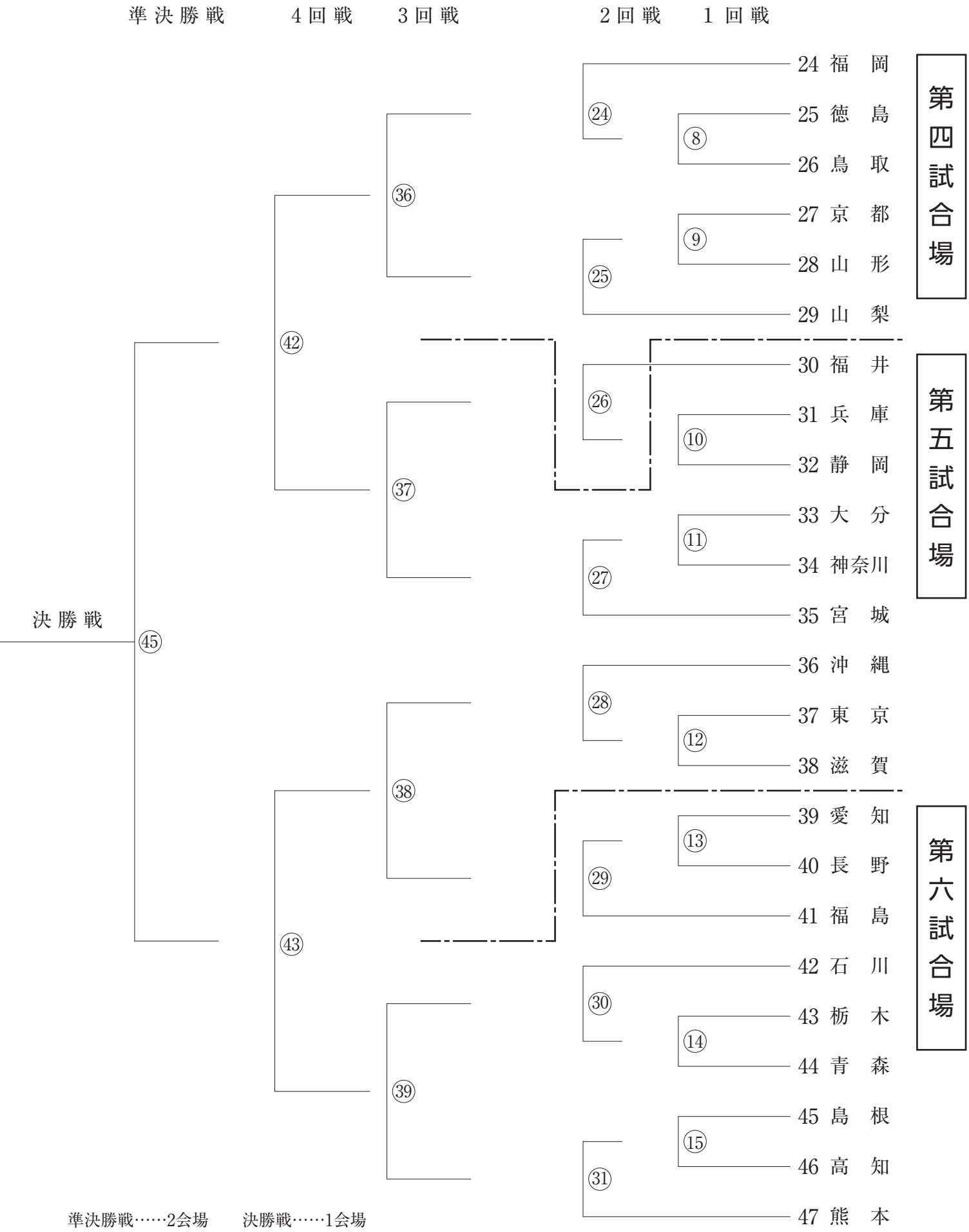
【令和4年4月29日（金祝）



※ 1回戦～3回戦……6会場　　4回戦……4会場

対抗剣道優勝大会組合せ

・エディオンアリーナ大阪（大阪府立体育会館）】



準決勝戦……2会場　決勝戦……1会場

選手一覧表

出場選手資格（１）各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟登録者規定に適合している者。
（２）各都道府県剣道連盟より、次の男子７名による１チームを出場させる。
先鋒……高校生
次鋒……大学生
５将……年齢18歳以上35歳未満の者、警察職員・教職員・高校生・大学生を除く。
中堅……教職員の者、年齢に制限なし。
３将……警察職員の者、年齢に制限なし。
副将……年齢35歳以上の者、警察職員・教職員を除く。
大将……50歳以上、剣道教士七段以上の者。

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
北海道			監督	武田牧雄		
先	山谷悠斗	3	17		全国高校選抜大会	東海大学付属札幌高等学校３年
次	濱田公佑	3	20		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、国体	日本大学３年
5	栄花将輝	4	22	筑波大	都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会、国体	筑波大学大学院
中	久保田尚也	5	29	中央大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	東海大付属札幌高校教諭
3	伊澤周都	5	27	国士舘大	都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	警察官
副	林豊大	錬7	41	国士舘大	全日本選手権大会、全国警察大会、国体	会社員
大	栄花直輝	教8	54	東海大	全日本選手権大会、世界選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	警察職員
青森			監督	大嶌正樹		
先	工藤丈士	3	17		全国高校大会、国体	東奥義塾高校３年
次	岩渕力	3	19		全国高校大会、全国高校選抜大会	明治大学２年
5	髙田達	5	29	青森大	全日本選手権大会、国体	刑務官
中	高松亮平	5	27	流通経済大	全日本学生大会	教職員
3	鶴田和也	5	25	東北学院大	全日本学生大会	警察官
副	田村正人	教7	43	日本体育大	都道府県対抗優勝大会	刑務官
大	足澤一成	教7	56	青森大	全国教職員大会、全日本学生大会	青森山田学園
秋田			監督	山﨑義裕		
先	東海林健太	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会、国体	秋田南高校３年
次	高橋京太郎	3	19		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、国体	法政大学１年
5	保坂亮輔	5	29	中央大	都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	AKT秋田テレビ
中	鷲谷和	錬6	39	明治大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	聴覚支援学校
3	伊藤智博	6	31	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国警察大会	警察官
副	大野晃	錬6	40	東北学院大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	大野総合保険アクティブ
大	辻文彦	教7	56	國學院大	国体	秋田工業高校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
	山　形		監督	小　松　登		
先	留　場　大　翔	3	17		全国高校選抜大会	県立山形工業高等学校3年
次	土　田　竜　矢	4	21		全日本学生大会、全国高校選抜大会	山形大学4年
5	澁　谷　　樹	5	27	國學院大	全日本選手権大会	山形刑務所
中	小笠原　優　太	5	29	山形大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	県立米沢工業高校
3	石　田　英　之	4	24	山形南高校		山形県警察
副	渡　部　　玲	5	37	東北学院大	全日本学生大会、全日本学生選手権大会、国体	山形刑務所
大	土　田　　悟	教7	51	山形大	全国教職員大会、国体	庄内町立余目中学校
	岩　手		監督	大　向　廣		
先	坂　本　遊　野	3	17			盛岡第四高校3年
次	青　木　志　光	3	18		全国高校大会	国士舘大学1年
5	岩　崎　龍一郎	5	33	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	㈱丹野組
中	菅　野　隆　介	5	30	国士舘大	全日本選手権大会、全国教職員大会、全日本学生選手権大会、全国高校大会、国体	福岡高校
3	佐々木　直　也	4	29	流通経済大	全国警察大会、国体	岩手県警機動隊
副	佐々木　大　介	7	48	東海大	都道府県対抗優勝大会、国体	東鉄工業㈱
大	遠　藤　　岳	教7	57	日本大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	軽米中学校
	宮　城		監督	酒　井　信　幸		
先	伊　深　稜　真	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	仙台育英学園高等学校3年
次	岡　本　昂　大	3	20		全国高校大会	国士舘大学2年
5	鈴　木　健　太	5	26	東北学院大	全日本学生大会、全日本学生選手権大会	宮城刑務所
中	武　田　直　大	6	31	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	石巻北高等学校教諭
3	千　田　　海	5	25	明治大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	宮城県警察
副	古　畑　健　吾	錬6	39	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	仙台矯正管区
大	名　生　伊智郎	教8	52	東洋大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	宮城県警察
	福　島		監督	渡　部　学		
先	武　田　真那斗	3	16		全国高校大会	福島県立いわき総合高等学校2年
次	阿　部　凜　生	3	20			順天堂大学2年
5	渡　部　稜　也	4	26	関東学院大		福島刑務所
中	芳　賀　翔　矢	5	24	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、国体	只見中学校
3	大　谷　昇　平	5	31	国際武道大	全日本選手権大会	福島県警察
副	菅　藤　修　康	教7	46	聖光学院高校	都道府県対抗優勝大会	福島刑務所
大	本　多　信　弥	教7	53	早稲田大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	福島県立二本松工業高等学校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
	茨　城		監督	阿部昭彦		
先	熊木隆汰	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	水戸葵陵高等学校3年
次	武蔵治斗	3	21		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	明治大学4年
5	松﨑賢士郎	4	23	筑波大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、国体	筑波大学院生
中	佐々木陽一朗	5	27	筑波大学院	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、国体	筑波大
3	阿部莞太	5	27	明治大	全国警察大会	茨城県警察本部
副	矢口二三也	錬7	41	流通経済大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	東京拘置所
大	中村裕一	教7	50	中京大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会	茨城県警察本部
	栃　木		監督	佐藤哲通		
先	増森勇輝	3	17		全国高校選抜大会	佐野日大高等学校3年
次	大平翔士	4	21		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、国体	筑波大学4年
5	入江伸	5	27	国士舘大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、国体	小山市役所
中	多賀谷歩	5	25	筑波大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、国体	大田原高校
3	市川巧	5	28	明治大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	栃木県警察機動隊
副	山中佳英	教7	46	作新学院高校	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	東京電力PG㈱
大	髙濵一夫	教8	56	東洋大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	栃木県警察職員
	群　馬		監督	石原一幸		
先	石原侑武	2	16			群馬県立前橋高等学校2年
次	梅原大輝	4	21		都道府県対抗優勝大会、全国高校選抜大会	日本体育大学4年
5	松下征志郎	5	26	立教大	全日本実業団大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会、全国高校大会	三井住友海上火災㈱
中	北野寛平	5	33	筑波大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	東京農業大学第二高校
3	上野敬正	5	30	本庄第一高校	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	警察官
副	川島正人	錬7	44	創価大	都道府県対抗優勝大会、全国高校大会	ミナミ電工㈱
大	茂木良文	教8	54	東海大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	群馬県教育委員会
	埼　玉		監督	加治屋速人		
先	久保冬晟	2	17		全国高校選抜大会	本庄第一高等学校3年
次	飯塚保斗	3	21			立正大学3年
5	福居義久	4	24	国士舘大	都道府県対抗優勝大会	伊田テクノス㈱
中	泉和毅	5	27	順天堂大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	川口北高校
3	足立柳次	6	31	筑波大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	埼玉県警察機動隊
副	栄花元春	錬7	36	函館大	全日本実業団大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	伊田テクノス㈱
大	井口清	教8	52	流通経済大	全日本選手権大会、世界選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	流通経済大

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
	東京		監督	久保木 優		
先	樋口隆太郎	3	17		全国高校大会、全国中学校大会	明大中野高等学校3年
次	大津遼馬	3	22		全日本学生大会、全国高校大会	日本大学4年
5	榎本雄斗	6	29	中央大	全日本実業団大会	NTTドコモ
中	村瀬諒	5	28	日本体育大	世界選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、全日本学生大会	日本体育大学桜華中学・高校
3	竹ノ内佑也	5	28	筑波大	全日本選手権大会、世界選手権大会	警視庁
副	坂田和也	6	38	立正大		綜合警備保障
大	岩佐英範	教8	52	東海大	全日本選手権大会、世界選手権大会、全国警察大会	警視庁
	千葉		監督	染谷恒治		
先	藤田快生	3	17		全国高校選抜大会、全国中学校大会、国体	東海大付属浦安高等学校3年
次	鈴木龍哉	3	19		全国高校大会、全国高校選抜大会	法政大学2年
5	本間渉	4	24	中央大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	三井住友海上火災保険㈱
中	佐藤貴一	錬7	39	筑波大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	市立船橋高校
3	岡光健太郎	5	30	市立船橋高校	全日本選手権大会、全国警察大会	千葉県警第一機動隊
副	石森久教	6	41	国際武道大	都道府県対抗優勝大会、国体	自営業
大	鈴木剛	教8	50	法政大	全日本選手権大会、国体	警察官
	神奈川		監督	澤部哲矢		
先	鈴木大輝	3	18		全国高校大会	東海大相模高校3年
次	重黒木祐介	4	22		全日本学生大会、全国高校大会、全国高校選抜大会、国体	筑波大学4年
5	森山竜成	4	23	筑波大	全日本選手権大会、全日本学生選手権大会	大学院生
中	榊優哉	5	28	東海大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	教職員
3	野村洋介	錬6	32	本庄第一高校	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	警察官
副	木村義	7	44	流通経済大	全日本学生大会、全日本学生選手権大会	会社員
大	飛知和利文	教8	61	東海大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	教職員
	山梨		監督	菅谷孝信		
先	依田吉平	3	18		全国高校大会、全国高校選抜大会	甲府商業高校3年
次	櫻井智仁	3	20		全国高校選抜大会	東海大学3年
5	山口義修	5	27	鹿屋体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	甲府刑務所
中	齋藤大樹	6	30	日本大	全国教職員大会	日本大学明誠高校
3	山本雅人	4	24	明治大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	山梨県警察本部
副	中田裕輔	錬7	39	創価大	都道府県対抗優勝大会、国体	甲府刑務所
大	依田光弘	教7	50	法政大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	山梨県青少年協会

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
	新　潟		監督	竹内知宏		
先	角田　悠	2	17		全国中学校大会	新潟県立新潟商業高等学校2年
次	田畑政樹	3	18		全国高校大会、全国高校選抜大会	法政大学1年
5	木村友哉	錬6	34	日本体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	刑務官
中	吉田　新	5	28	東京学芸大学大学院	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	教員
3	斎藤拓哉	5	27	東京農業大	国体	警察官
副	髙橋吉孝	6	36	大阪体育大	国体	刑務官
大	高嶋純一	教7	52	高田工業高校	都道府県対抗優勝大会、国体	公務員
	石　川		監督	倉　久廣		
先	指本悠稀	2	17		全国高校大会	金沢桜丘高校3年
次	供田崇弘	3	21		都道府県対抗優勝大会、全日本学生選手権大会、全国高校大会	金沢大学4年
5	下池真平	3	24	東海大	都道府県対抗優勝大会、全国高校大会	㈱山善
中	西川大貴	5	27	金沢大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、全国高校大会	金沢二水高校教員
3	後藤拓真	5	27	東海大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	県警機動隊
副	尾﨑泰之	錬6	44	亜細亜大	都道府県対抗優勝大会、国体	金沢刑務所
大	杉本卓也	教8	53	東海大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	石川県警察
	富　山		監督	大野　誠		
先	冨田達也	2	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	龍谷富山高校2年
次	大野　劔	4	21		全日本学生大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	関西学院大学4年
5	青山　虹	4	26	龍谷富山高校	都道府県対抗優勝大会	富山刑務所
中	末上裕也	6	32	埼玉大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	呉羽中学校
3	末上貴之	5	28	中部大	都道府県対抗優勝大会、全国警察大会	富山県警察機動隊
副	石田真也	6	40	信州大	全日本学生選手権大会、国体	ビルド・バリュー㈱
大	木倉隆泰	教7	52	小杉高校	全日本選手権大会、全国警察大会、国体	富山県警察本部
	福　井		監督	柳原潤一郎		
先	宇野竜明	2	17			敦賀高校3年
次	奥村龍也	3	18		全国高校大会、全国高校選抜大会	大阪体育大学1年
5	梅田圭仁	5	26	国士舘大	都道府県対抗優勝大会	非常勤講師
中	西川航平	錬6	38	筑波大	全国教職員大会	美方高等学校
3	鹿本裕登	6	34	天理大	都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	福井県警察機動隊
副	中村好伸	錬6	36	中京大	都道府県対抗優勝大会、国体	刑務官
大	松井宏文	教7	52	國學院大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	敦賀気比高等学校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
	長野		監督	常田政邦		
先	宮下隼弥	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	長野日本大学高等学校3年
次	小口晴矢	3	19		全国高校大会、全国高校選抜大会	日本大学2年
5	矢野博之	5	27	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	長野県剣道連盟
中	荒木潤平	4	32	国士舘大		佐久長聖中学校
3	髙野悠	5	30	佐久長聖高校		長野県警
副	木佐大智	教7	47	同志社大	都道府県対抗優勝大会	サントリー酒類㈱
大	井上盛夫	教7	52	文教大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	佐久市立浅科中学校
	静岡		監督	二槇髙弘		
先	藤江宥心	2	16			県立浜名高等学校2年
次	野瀬俊也	3	21		全国高校大会、国体	国士舘大学4年
5	秀徳信彰	6	30	法政大	全日本学生大会、全日本学生選手権大会、国体	東洋水産
中	設楽海斗	4	23	法政大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	加藤学園高等学校
3	望月一世	5	29	東海大	全日本学生大会	静岡県警察
副	二槇光哉	錬6	36	中京大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会、国体	㈱ミダック
大	吉留秀俊	教8	52	中京大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	静岡県警察
	愛知		監督	大河内鉄彦		
先	中村謙伸	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	星城高校3年
次	大串快晴	3	21		都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、全国高校大会	早稲田大学4年
5	山田将也	4	25	明治大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	㈱NTTドコモ
中	芳賀哲士	4	24	信州大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	県立大府高校
3	吉武剛	6	31	専修大	全国警察大会、国体	愛知県警察機動隊
副	鈴木隆太	6	35	愛知産業大学三河高校	全日本実業団大会	JR東海㈱
大	近本巧	教8	51	愛知学院大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	愛知県警察本部
	岐阜		監督	吉田則文		
先	宮川海流	2	17		全国高校選抜大会	高山西高等学校3年
次	石原応記	3	20		全日本学生選手権大会	中京大学3年
5	藤井健介	3	22	中京大	全日本学生選手権大会	岐阜刑務所
中	坂本太一	錬6	35	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、全日本学生選手権大会	岐阜薬科大学
3	伊藤崇司	5	30	明治大	全国警察大会、国体	岐阜県警察機動隊
副	谷村祐樹	6	37	中部大	都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会	日本耐酸壜工業㈱
大	森井俊秀	教7	51	PL学園高校	都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会、国体	日本耐酸壜工業㈱

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
	三　重		監督	西　尚　正		
先	小林　聖	3	18		全国高校選抜大会	白子高等学校3年
次	熊澤誠人	4	21		全日本学生大会、全日本学生選手権大会、全国高校大会	近畿大学3年
5	井上　諒	5	28	東海大	都道府県対抗優勝大会、国体	生川倉庫㈱
中	吉川航輝	4	23	国際武道大	全日本学生大会	久居東中学校教諭
3	山下雄輔	6	33	関西学院大	都道府県対抗優勝大会、全国警察大会	三重県警察
副	糸島健太	錬6	36	中部大	全日本学生大会	奥山街生㈱
大	河合貞志	教7	50	筑波大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	三重県教育委員会事務局
	滋　賀		監督	安田　勉		
先	田中滉真	3	17		全国高校選抜大会	滋賀県立草津東高校3年
次	落合流星	4	21		全国高校大会	京都産業大学4年
5	中村治貴	4	28	初芝立命館高校	都道府県対抗優勝大会	東レ㈱
中	土田泰誠	4	25	国際武道大	都道府県対抗優勝大会	滋賀県立愛知高等養護学校
3	廣永薫平	4	27	大阪産業大学	国体	機動隊
副	俣野建詞	5	35	久御山高校	全日本実業団大会、国体	東レ㈱
大	岩城弘宣	教7	50	滋賀大	都道府県対抗優勝大会	草津市役所
	京　都		監督	木下俊一		
先	永田　武	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会、全国中学校大会	久御山高等学校3年
次	川口　舜	3	19			中央大学2年
5	橋本将輝	4	23	筑波大	全日本選手権大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会、全国高校大会	筑波大学院生
中	對馬悠大	5	28	東海大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	大谷中学高等学校
3	植田雄貴	錬6	35	国士舘大	都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、全日本学生大会、国体	京都府警察
副	柳井秀哉	5	35	大阪経済大	全国高校大会	京都信用金庫
大	西川忠男	教7	55	福知山商業高校	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	京都府警察
	大　阪		監督	石田洋二		
先	河合碧海	2	16			上宮高校2年
次	奥田成樹	3	19		全国高校選抜大会	東海大学2年
5	足達翔太	6	31	明治大	都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会	パナソニック㈱
中	村上雷多	6	32	筑波大学大学院	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	大阪体育大学
3	岩切崇聡	6	34	立命館大	全日本選手権大会、全国警察大会	大阪府警察
副	森　雅彦	7	40	大阪産業大		㈱アイネット通信
大	三浦秀人	教8	53	大阪体育大	全日本選手権大会、東西対抗大会、全国警察大会、国体	大阪府警察

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
	奈良		監督	濵田英徳		
先	岡本啓汰	3	18		全国高校大会、全国高校選抜大会	奈良大学附属高等学校3年
次	山本清吾	4	20		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会、国体	日本体育大
5	山田侑希	5	29	関西大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会、国体	パナソニック㈱
中	大井直生	4	28	立命館大	全国教職員大会	教員
3	山内駿	4	27	関西大	都道府県対抗優勝大会、全国警察大会	警察官
副	豊田大	錬6	35	明治大	都道府県対抗優勝大会、国体	自営業
大	伊東康裕	教7	55	大阪体育大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	団体職員
	和歌山		監督	奥地慎		
先	榎本千洋	3	17			和歌山県立耐久高校3年
次	小幡侑矢	4	21		全日本学生選手権大会、全国高校大会、全国高校選抜大会、国体	和歌山大学4年
5	平田陸人	4	23	関西大	全日本学生大会	富士フィルムビジネスイノベーション㈱
中	高松大地	5	32	鹿屋体育大	全国教職員大会、国体	和歌山県立日高高校
3	小倉進志	4	24	立命館大	全日本学生大会、国体	和歌山県警察
副	吉田真佐義	錬6	36	鹿屋体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、国体	トールエクスプレスジャパン㈱
大	山本尚	教7	56	国士舘大	都道府県対抗優勝大会	和歌山酸素㈱
	兵庫		監督	秋山雅彦		
先	林寛太	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	育英高等学校3年
次	阿部壮己	4	21		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生選手権大会、全国高校大会	筑波大学4年
5	米倉健人	4	26	法政大	全日本学生大会、全国高校大会、全国中学校大会	グローリー㈱
中	寺井雄	6	36	金沢大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、全日本学生大会	兵庫県立明石高等学校
3	菅野隆行	6	32	法政大	全日本選手権大会、全国警察大会、国体	兵庫県警察
副	水井聡	教7	41	天理大	都道府県対抗優勝大会	播磨社会復帰促進センター
大	佐藤誠	教8	54	高千穂高校	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	兵庫県警察
	岡山		監督	加藤章		
先	赤星陽生	3	18		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	玉島高校3年
次	池上真太郎	4	21		全国高校選抜大会	大阪体育大学4年
5	瀧村飛鳥	5	28	東海大	全日本学生大会、国体	岡山刑務所
中	原田賢人	錬6	33	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	倉敷市立精思高等学校教諭
3	赤木大晟	4	24	法政大	都道府県対抗優勝大会、国体	岡山県警察
副	尾池智行	錬6	39	青山学院大	全日本選手権大会	岡山刑務所
大	竹内司	教8	55	日本体育大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会	勝央町役場

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
	広島		監督	棗田英雄		
先	桑岡孝輔	3	18			広島県立広高等学校3年
次	棗田龍介	3	21		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会、国体	日本体育大学4年
5	古谷祐貴	4	23	中央大	全日本学生選手権大会	会計年度任用職員
中	石田崇	5	26	大阪体育大	全日本選手権大会	明誠学院高等学校
3	中村祐太郎	錬6	36	国士舘大	都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、全日本学生大会	広島県警察
副	西隆信	錬7	42	福山大		会社員
大	杉山彰	教8	53	流通経済大	全日本選手権大会、東西対抗大会、国体	警察官
	山口		監督	稲田豊		
先	林智輝	3	17			山口県立西京高等学校3年
次	河内泰志	4	22		全国高校大会、全国高校選抜大会	山口大学4年
5	桃田賢明	4	27	東亜大	国体	美祢社会復帰促進センター刑務官
中	井堀彪	5	28	日本体育大	国体	山口県鴻城高等学校
3	柴田駿介	6	31	日本大	全日本選手権大会、全国警察大会、国体	山口県警察機動隊
副	内田洋平	教7	43	西京高校	都道府県対抗優勝大会、国体	西日本医療サービス㈱
大	尾崎満	教8	51	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	山口県立新南陽高等学校
	鳥取		監督	佐伯友茂		
先	板見奏人	3	17		都道府県対抗優勝大会、全国高校選抜大会	米子松蔭高等学校3年
次	加藤竜成	3	21		全国高校大会	広島大学4年
5	上田大輔	錬6	33	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	鳥取県立武道館
中	徳村健策	5	30	鹿屋体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	鳥取県立八頭高等学校
3	佐々木健介	4	25	国士舘大	都道府県対抗優勝大会、国体	鳥取県警察機動隊
副	前村洋平	教7	42	横浜商科大	都道府県対抗優勝大会、全日本実業団大会、全日本学生選手権大会	東洋水産㈱
大	石上豊明	教7	51	国士舘大	全国教職員大会、国体	鳥取県立倉吉農業高等学校
	島根		監督	深石裕樹		
先	山根平	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	島根県立大社高等学校3年
次	加藤大征	3	20		国体	筑波大学3年
5	恩田凌志	3	23	桐蔭学園高校		松江刑務所
中	竹田圭汰	5	27	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	江津市立青陵中学校
3	坂本秀樹	5	32	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	機動隊
副	原勇輝	錬6	41	中京大	都道府県対抗優勝大会	松江刑務所
大	藤田和弘	教7	52	順天堂大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	県立矢上高等学校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
	香川		監督	村上　誠		
先	福田康希	3	17			県立高松商業高等学校3年
次	岩部　光	4	22		全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生選手権大会、全国高校選抜大会	国士舘大学4年
5	壽賀﨑　貴	5	24	琴平高校	全国高校大会、全国高校選抜大会	JR四国
中	葛西賢祐	5	27	筑波大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、国体	県立丸亀高等学校教諭
3	内堀聡一郎	5	25	高松商業高校	都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	警察官
副	岡西貴史	錬7	41	大阪経済法科大学	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会	刑務官
大	竹下真司	教7	54	筑波大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	高松中央高等学校教諭
	愛媛		監督	山﨑克弘		
先	竹内大也	2	17			帝京第五高校3年
次	菅　大二朗	3	20		全国高校大会、全国高校選抜大会	日本大学3年
5	竹内亜由夢	4	24	国士舘大		公務員
中	岡田健吾	5	28	福岡教育大		教員
3	村上泰彦	5	31	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	警察官
副	髙橋靖定	5	36	大正大		会社員
大	門田睦志	教8	52	松山大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、国体	警察官
	高知		監督	恒石章彦		
先	上杉惟心	3	16			高知高校2年
次	柿本竜汰	3	20			鹿屋体育大学3年
5	西原地洋	3	22	高知大	全日本選手権大会	高知大学（研究生）
中	松田匠太郎	5	26	東海大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	高校講師
3	中澤公貴	6	31	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、全日本学生選手権大会、国体	高知県警察機動隊
副	野崎友敬	5	36	京都産業大	都道府県対抗優勝大会	高知刑務所
大	小野博人	教7	50	明徳義塾高校		㈱シーメック
	徳島		監督	福多雅英		
先	尾畑　翔	2	17		全国中学校大会	県立阿南光高等学校3年
次	河野寛之	3	20		全国高校選抜大会	中部大学3年
5	松本好史	5	29	筑波大	全国高校大会、全国中学校大会	四国電力㈱
中	白木恒二郎	5	29	国士舘大	全日本選手権大会、全日本学生選手権大会、国体	県立川島高等学校
3	山本義征	5	33	大阪体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	徳島県警察本部警備部機動隊
副	日和田慈海	錬6	43	愛知学院大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、国体	吉野川市役所
大	玉田晋作	教8	56	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	徳島文理高等学校

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
	福　岡		監督	舟津正人		
先	内田雄敬	3	17		全国高校選抜大会	福岡第一高等学校3年
次	池田虎ノ介	4	20		国体	筑波大学3年
5	平岡良脩	4	25	法政大	全日本実業団大会	九州電力㈱
中	藤岡弘径	6	31	国士舘大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	福岡第一高等学校
3	牧島凜太郎	4	25	鹿屋体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全日本学生選手権大会、国体	福岡県警察第一機動隊
副	林田浩志	錬6	38	福岡教育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会	福岡刑務所
大	原　忠生	教8	54	鹿屋体育大	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	福岡県警察本部教養課
	佐　賀		監督	徳永清成		
先	北原隆磨	3	16			三養基高校2年
次	川尻　尋	4	21		全国中学校大会	国士舘大学4年
5	川﨑輝士	5	33	日本体育大	全日本選手権大会、全日本学生大会、国体	会社員
中	桜木　裕	5	27	国士舘大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	鳥栖西中
3	小野健太	5	26	清和大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会	佐賀県警
副	宮﨑武宏	教7	48	福岡舞鶴高校		会社員
大	川﨑靖貴	教7	50	日本体育大	都道府県対抗優勝大会、全日本学生大会、国体	佐賀少年刑務所
	長　崎		監督	藤原昌史		
先	山口　拓	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会、全国中学校大会	長崎南山高等学校3年
次	黒川雄大	4	21		全日本選手権大会、全日本学生大会、全日本学生選手権大会	筑波大学4年
5	丸田麟太郎	4	26	長崎県立大	都道府県対抗優勝大会	平戸市役所職員
中	宮﨑東平	錬6	34	筑波大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	瓊浦高校教師
3	大久保　寛	5	29	東京学芸大	国体	長崎県警察官
副	安永　誠	錬7	40	国際武道大	都道府県対抗優勝大会	陸上自衛官
大	浦田昌典	教7	50	長崎日大高校	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	長崎県警察官
	大　分		監督	三浦　悟		
先	蔵座透真	3	17		都道府県対抗優勝大会、全国高校大会、全国高校選抜大会	明豊高等学校3年
次	堤　光誠	4	20		全国高校大会、全国高校選抜大会	筑波大学3年
5	徳部大地	5	33	日本経済大	都道府県対抗優勝大会	大分刑務所
中	姫野　翔	錬7	37	日本体育大	東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会、国体	大分県立大分鶴崎高等学校
3	菅田有記	5	31	順天堂大	都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、全国高校大会、国体	大分県警察
副	松岡圭晋	錬6	38	徳山大		大分刑務所
大	堤　幸司	教8	51	大分高校	全日本選手権大会、東西対抗大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	大分県警察

順序	出場選手名	称段	年齢	出身校	剣歴	職業または勤務先
	熊本		監督	今村了介		
先	高島壮右馬	3	17		全国高校大会、全国高校選抜大会	九州学院高校3年
次	米田好太郎	3	20		全日本学生大会、全国高校大会	筑波大学2年
5	米田克己	5	28	東京農業大	国体	自営業
中	才田龍之介	4	23	城西国際大		熊本市立下益城城南中学校
3	曽我貴昭	5	26	中央大	国体	警察官
副	堀内啓二	錬6	39	専修大	全日本学生大会、全国高校選抜大会、国体	自営業
大	米田敏郎	教8	53	中央大	全日本選手権大会、東西対抗大会、全国教職員大会、国体	教員
	宮崎		監督	甲斐修二		
先	荒木千葵	2	18		全国高校大会、全国高校選抜大会	日章学園高等学校3年
次	内村光伸	4	21		全日本学生大会	国士舘大学4年
5	表原寛人	5	30	鹿屋体育大		宮崎刑務所
中	北條将徳	6	32	日本大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	宮崎日本大学高校教諭
3	下窪健吾	5	30	九州学院高校	都道府県対抗優勝大会、国体	宮崎県警察
副	落合竜麻	3	40	高千穂高校	全国高校選抜大会	自営業
大	今東哲朗	教8	52	大阪体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、国体	宮崎県警察
	鹿児島		監督	牛濵求		
先	川上光琉	2	17			鹿児島実業高等学校3年
次	木村恵都	4	20		全日本学生選手権大会、全国高校大会、国体	鹿屋体育大学3年
5	桜井竜之介	4	23	鹿児島商業高校		自衛官
中	川畑地球	5	30	東海大	都道府県対抗優勝大会、全国教職員大会	帖佐中学校
3	東誠也	5	26	日本体育大		県警機動隊
副	瀧山健太	6	37	鳳凰高校		自衛官
大	上園修	教7	50	国際武道大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	警察学校
	沖縄		監督	宇地原豊		
先	大道祐京	3	17		都道府県対抗優勝大会	興南高等学校3年
次	仲村祐哉	3	20		全日本学生大会	国際武道大学3年
5	大浦佑太	4	23	大阪体育大		刑務官
中	大城良也	4	28	国際武道大		浦添中学校
3	嘉陽宗隆	錬6	33	鹿屋体育大	全日本選手権大会、都道府県対抗優勝大会、全国警察大会、国体	警備部機動隊
副	久賀信人	7	45	都城東高校		自衛官（宮古警備隊）
大	仲西幸治	教7	52	興南高校		沖縄赤十字病院

本大会の歴史

本大会は、全日本剣道連盟が昭和27年10月に設立されてから実施している全日本剣道選手権大会・全日本東西対抗剣道大会とならぶ、伝統ある最も重要な大会のひとつであります。

第3回大会（昭和30年）まで京都市における剣道祭的な個人試合と併行して実施されていましたが、第4回大会（昭和31年）より独立し、大阪府剣道連盟主管のもとに、大阪府において開催されることになりました。

以後、年齢・職業・段位により制限を設け、学生を除く社会人の各層から選手が出場できる方策を講じることで、より充実した試合を展開してまいりました。

第46回大会（平成10年）より、女性剣道の目覚ましい発展に伴い、この大会も女性剣士抜きでは考えられなくなり、女子2名を加え、1チーム7名編成で開催され、出場者は、男女ともに世界大会出場者や全日本選手権者をはじめとし、各種剣道大会で活躍中の選手男女混成による実質的な各都道府県の総力戦大会として実施してきましたが、平成21年度より従来7月に開催していた「全国家庭婦人剣道大会」を「全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会」として開催し、本大会を男子団体戦として高校生・大学生を含む新たな選手編成で実施することとしました。

これまでの過去の優勝回数は、大阪府15回、東京都12回、福岡県5回、それに熊本県の5回が続きます。

また、第47回大会より優勝チームに対し、春日大社に奉納されている南北朝時代の甲冑（国宝）の兜を複製した優勝兜（持ち回り）が贈呈されることになりました。

過去の記録

回数	期日・場所	成績（優勝・第2位チーム、先鋒・次鋒・5将・中堅・3将・副将・大将）
第1回	昭和28年5月4・5日 於・旧大日本武徳会武徳殿	優　勝　東京都　（中村、山下、森島、角川、佐藤） 第2位　鹿児島県（山口、竹下、坂口、松崎、緒方） 第3位　兵庫県・広島県
第2回	昭和29年5月3・4日 於・旧大日本武徳会武徳殿	優　勝　鹿児島県（大久保、重岡、坂口、梅山、中倉） 第2位　福島県　（平出、松本、相楽、矢内、青田） 第3位　福岡県・静岡県
第3回	昭和30年5月3～5日 於・旧大日本武徳会武徳殿	優　勝　熊本県（緒方、石原、一川、井上、緒方） 第2位　福島県（水木、蒲生、安田、千葉、矢内） 第3位　鹿児島県・大阪府
第4回	昭和31年7月22日 於・大阪府立体育会館	優　勝　熊本県（緒方、石原、一川、井上、緒方） 第2位　大阪府（井上、小森園、萩原、山口、六反田） 第3位　栃木県・鹿児島県
第5回	昭和32年6月9日 於・大阪府立体育会館	優　勝　岡山県（山根、高田、木本、山形、石原） 第2位　佐賀県（南里、定松、北川、馬場、田島） 第3位　京都府・大阪府
第6回	昭和33年5月3日 於・大阪府立体育会館	優　勝　新潟県（渡辺、佐藤、堀田、矢野、占部） 第2位　東京都（榎本、橋本、松元、今井、鶴海） 第3位　兵庫県・大阪府

第7回	昭和34年5月3日 於・大阪府立体育会館	優　勝　熊本県（宮崎、石原、坂田、緒方、井上） 第２位　佐賀県（北川、定松、川崎、石橋、田島） 第３位　大阪府・愛知県
第8回	昭和35年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　兵庫県（村山、木山、堀田、蓮井、中尾） 第２位　山口県（野間、吉田、田村、津脇、高嶋） 第３位　大阪府・佐賀県
第9回	昭和36年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府（川上、小森園、賀来、中沢、浦本） 第２位　福岡県（古庄、大坪、久保、大浦、谷口） 第３位　佐賀県・山口県
第10回	昭和37年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　福岡県（神、谷口、木下、松原、大浦） 第２位　大阪府（川上、小森園、河田、中沢、浦本） 第３位　埼玉県・新潟県
第11回	昭和38年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　福岡県（神、谷口、木下、松原、大浦） 第２位　大阪府（川上、上辻、小林、千原、浦本） 第３位　富山県・岡山県
第12回	昭和39年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府（斉藤、太田、今田、服部、園田） 第２位　山口県（島津、高橋、神徳、津脇、高嶋） 第３位　岡山県・新潟県
第13回	昭和40年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　愛知県（細田、恵土、内藤、鈴木、谷） 第２位　佐賀県（松本、藤本、穐山、北川、定松） 第３位　大阪府・福岡県
第14回	昭和41年5月3日 於・神戸市中央体育館	優　勝　兵庫県（白井、河野、安倍、魚谷、堀田） 第２位　大阪府（川上、山本、島野、中沢、関田） 第３位　岡山県・福岡県
第15回	昭和42年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　埼玉県　（若松、山中、野沢、市川、蓮井） 第２位　神奈川県（枝、福本、幸野、白石、清水） 第３位　兵庫県・東京都
第16回	昭和43年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　鹿児島県（池田、鵜狩、有満、児嶋、吉村） 第２位　岡山県　（久山、藤田、石岡、高田、山根） 第３位　熊本県・神奈川県
第17回	昭和44年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府　（白藤、山本、浜田、太田、関田） 第２位　神奈川県（久保木優、久保木文、幸野、枝、清水） 第３位　熊本県・滋賀県
第18回	昭和45年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府（大川、国分、小川、白藤、小林） 第２位　東京都（渡辺、矢野、千葉、興梠、小沼） 第３位　千葉県・長崎県
第19回	昭和46年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　東京都（岩田、桜木、中村、川瀬、伊保） 第２位　大阪府（川上、国分、島野、太田、小林） 第３位　佐賀県・神奈川県
第20回	昭和47年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　福岡県（浦、白木、樋口、高野、古庄） 第２位　高知県（片岡、川添哲、安岡、橋本、川添恵） 第３位　広島県・愛知県
第21回	昭和48年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府　（豊村、溝口、小坂、播磨、小林） 第２位　鹿児島県（有村、会田、竹迫、久木山、有満） 第３位　岡山県・香川県
第22回	昭和49年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大分県（二宮、古沢、江口、祐成、葛城） 第２位　滋賀県（重松、白井、脇本、首藤、八木） 第３位　東京都・北海道
第23回	昭和50年5月3日 於・大阪市中央体育館	優　勝　東京都（高橋、馬場、平、田村、佐藤） 第２位　兵庫県（馬渡、日高、浜田、辻、鈴木） 第３位　大阪府・福岡県

第24回	昭和51年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大分県（二宮、一丸、大戸、祐成、佐藤） 第２位　東京都（熊切、矢野、大野、三浦、西山） 第３位　北海道・佐賀県
第25回	昭和52年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府（伊藤、白藤、坂本、一川、川上） 第２位　兵庫県（花田、一丸、二子石、杉山、宮崎） 第３位　神奈川県・佐賀県
第26回	昭和53年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府　（岩本、権瓶、島野、川上、小林） 第２位　神奈川県（松原、金木、佐藤、戸田、福本） 第３位　宮崎県・福岡県
第27回	昭和54年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　愛知県（祝、合原、大嶽、梅山、北村） 第２位　大阪府（大塚、権瓶、小坂、川上、小林） 第３位　大分県・千葉県
第28回	昭和55年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　鹿児島県（西久保、俣木、末野、山口、有満） 第２位　千葉県　（熊切、青木、滝口、中西、斉藤） 第３位　大分県・大阪府
第29回	昭和56年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　鹿児島県（西久保、俣木、末野、小田口、有満） 第２位　宮崎県（興梠、外山、大重、石田、桑原） 第３位　大阪府・大分県
第30回	昭和57年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　埼玉県（田中、中野、加治屋、若杉、野沢） 第２位　大阪府（林、緒方、坂本、蒔田、島野） 第３位　鹿児島県・宮崎県
第31回	昭和58年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　宮崎県（興梠、外山、日高、中西、甲斐） 第２位　大阪府（江川、作道、岩堀、太田、小川） 第３位　東京都・神奈川県
第32回	昭和59年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　宮崎県（興梠、外山、大重、中西、甲斐） 第２位　栃木県（岡本、稲葉、横山、白石、白寄） 第３位　広島県・秋田県
第33回	昭和60年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　宮崎県（興梠、外山、日高、山本、甲斐） 第２位　埼玉県（豆田、中野、加治屋、吉岩、佐々木） 第３位　千葉県・大阪府
第34回	昭和61年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　栃木県（毛塚、佐野、小池、白石、佐藤） 第２位　千葉県（深井、斉藤、石井、中西、忍足） 第３位　大阪府・東京都
第35回	昭和62年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府（岡本、神﨑、石田、林、島野） 第２位　北海道（林、佐賀、田中、三好、武田） 第３位　茨城県・秋田県
第36回	昭和63年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　東京都　（大村、氏家、西川、市川、梯） 第２位　神奈川県（太田、飛知和、宮崎、東出、五味渕） 第３位　滋賀県・熊本県
第37回	平成元年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　熊本県（今村、黒川、桑原、松岡、山田） 第２位　埼玉県（保坂、久保、山田、田中、山中） 第３位　鹿児島県・兵庫県
第38回	平成２年５月３日 於・京都市立体育館	優　勝　埼玉県（村石、中野、加治屋、江田、山中） 第２位　大阪府（橋本、吉田、船津、崎山、石田） 第３位　北海道・神奈川県
第39回	平成３年５月３日 於・京都市立体育館	優　勝　東京都（梶原、岡村、田島、大村、濱崎） 第２位　岡山県（松本、筒井、藤原、榊原、田中） 第３位　奈良県・福岡県
第40回	平成４年５月３日 於・京都市立体育館	優　勝　東京都（谷、右田、田島、水田、遠藤） 第２位　香川県（松下、宮本、旭、白石、伊丹） 第３位　石川県・千葉県

第41回	平成５年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　福岡県（林、金森、清田、井手、石橋） 第２位　東京都（谷、碓氷、田島、竹村、豊村） 第３位　栃木県・茨城県
第42回	平成６年５月３日 於・京都市立体育館	優　勝　北海道（稲川、栄花英、栄花直、林、岡嶋） 第２位　東京都（梶原、吉田、寺地、水田、氏家） 第３位　大分県・岡山県
第43回	平成７年５月３日 於・京都市立体育館	優　勝　北海道（稲川、栄花英、栄花直、林、古川） 第２位　愛知県（藤嶋、棚井、倉成、中山、東） 第３位　大阪府・愛媛県
第44回	平成８年５月３日 於・京都市立体育館	優　勝　大阪府（福田、神崎、山本、平野、船津） 第２位　北海道（稲川、栄花英、栄花直、林、古川） 第３位　愛媛県・京都府
第45回	平成９年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　北海道（福井、佐賀、栄花、林、古川） 第２位　愛知県（関屋、野末、安藤、中山、東） 第３位　愛媛県・東京都
第46回	平成10年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　福岡県（松本、木附、藤田、大淵、彌永、小川、鳥巣） 第２位　大阪府（馬場、寒川、石田、川上、江藤、大森、船津） 第３位　奈良県・神奈川県
第47回	平成11年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府（馬場、村澤、石田、川上、江藤、飯沼、山本） 第２位　愛知県（鈴木、関屋、青山、上山、近本、中山、山崎） 第３位　神奈川県・福岡県
第48回	平成12年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府（甲斐、滝崎、石田、川上、寺本、平野、山本） 第２位　東京都（山本、福住、桂、田島、関、小笠、佐藤） 第３位　兵庫県・鹿児島県
第49回	平成13年５月３日 於・舞洲アリーナ	優　勝　大阪府（馬場、田中、石田、今泉、佐藤、平野、神崎） 第２位　三重県（駒田、慶金、井上、山下、國武、川嶋、山村） 第３位　東京都・福岡県
第50回	平成14年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　東京都（朝比奈、香川、、松浦、笹木、深谷、宮本、恩田） 第２位　埼玉県（村山、内田、金子、金子、東永、楢崎、加治屋） 第３位　兵庫県・北海道
第51回	平成15年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府（甲斐、石塚、石田、今泉、佐藤、平野、戸高） 第２位　宮城県（佐藤、菅原、大山、千葉、遠藤、柳、佐々木） 第３位　東京都・静岡県
第52回	平成16年５月３日 於・大阪市中央体育館	優　勝　岡山県（坪田、寺尾、稲垣、横田、鈴木、竹内、山根） 第２位　千葉県（古室、中川、黒川、石井、蒔田、綾部、林） 第３位　大阪府・兵庫県
第53回	平成17年５月１日 於・大阪市中央体育館	優　勝　岡山県（坪田、穂崎、稲垣、三宅、鈴木、竹内、山根） 第２位　静岡県（内田、片岡、美和、内田、濱田、松井、小山） 第３位　兵庫県・大阪府
第54回	平成18年４月29日 於・大阪市中央体育館	優　勝　東京都（庄島、神崎、鈴木、栗原、内村、山本、寺地） 第２位　大阪府（大辻、滝崎、石田、川上、寺本、松原、石田） 第３位　岡山県・埼玉県
第55回	平成19年４月29日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府（馬場、楢林、三宅、川上、寺本、吉村、江藤） 第２位　千葉県（井沢、佐藤、小室、谷口、岩下、木村、白石） 第３位　茨城県・岡山県
第56回	平成20年４月29日 於・大阪市中央体育館	優　勝　東京都（小池、髙村、久木山、天野、内村、立見、大島） 第２位　京都府（杉本、葛田、田中、小川、高島、木佐、髙橋） 第３位　神奈川県・千葉県
第57回	平成21年４月29日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大阪府（東、後藤、滝崎、久保、寺本、窪田、山本） 第２位　京都府（堀場、北、梅木、小川、中野、廣田、藤元） 第３位　東京都・兵庫県

第58回	平成22年4月29日 於・大阪市中央体育館	優　勝　東京都（斉藤、若松、梅山、天野、内村、立見、林） 第２位　福岡県（樫原、松﨑、濱地、在津、森、田中、清田） 第３位　茨城県・北海道
第59回	平成23年4月29日 於・大阪市中央体育館	優　勝　大分県（日隈、三雲、中村、姫野、横山、村上、笠谷） 第２位　福岡県（竹ノ内、松﨑、林田、久保山、森、立花、清田） 第３位　大阪府・山口県
第60回	平成24年4月29日 於・大阪市中央体育館	優　勝　東京都（小林、本川、青木、江刺家、松脇、山本、寺地） 第２位　茨城県（宮本、川井、村上、鈴木、遅野井、大津、阿部） 第３位　大分県・福岡県
第61回	平成25年4月29日 於・大阪市中央体育館	優　勝　東京都（佐々木、宮本、庄司、天野、正代、山本、恩田） 第２位　福岡県（勇、竹ノ内、甲斐、江田、村方、下川、橋本） 第３位　大分県・千葉県
第62回	平成26年4月29日 於・大阪市中央体育館	優　勝　熊本県（山田、山下、河上、〆、西村、諏訪元、清水） 第２位　福岡県（矢野、竹ノ内、西村、江田、森、下川、彌永） 第３位　東京都・静岡県
第63回	平成27年4月29日 於・大阪市中央体育館	優　勝　和歌山県（橋本、加納、吉田、藤岡、笠原、山本、宮戸） 第２位　佐賀県（岡、久田松、西村、筒井、笹川、田中、稲富） 第３位　京都府・大阪府
第64回	平成28年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 （大阪府立体育会館）	優　勝　埼玉県（曽田、泉、水森、木野内、足立、橋本、金田） 第２位　愛媛県（橋本、村上、大亀、髙橋、村上、大田、新谷） 第３位　大阪府・三重県
第65回	平成29年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 （大阪府立体育会館）	優　勝　東京都（曽我部、本間、鈴木、村瀬、畠中、髙村、笹川） 第２位　大阪府（廣崎、奥山、足達、山本、大城戸、田中、江藤） 第３位　兵庫県・愛知県
第66回	平成30年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 （大阪府立体育会館）	優　勝　北海道（青木、山田、對島、上村、安藤、野口、栄花） 第２位　茨城県（岩部、中根、山下、鈴木、海老原、矢口、山下） 第３位　広島県・熊本県
第67回	平成31年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 （大阪府立体育会館）	優　勝　三重県（嶌田、中村、井上、伊藤、山下、中田、井上） 第２位　茨城県（木村、松﨑、筒井、安田、小池、矢口、鍋山） 第３位　岡山県・大阪府
第68回	令和２年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 （大阪府立体育会館）	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
第69回	令和３年12月26日 於・和歌山ビッグホエール	優　勝　和歌山県（佐々木、松下、小幡、小川、小倉、吉田、山本） 第２位　熊本県（山野、前原、坂熊、澤田、西村、佐藤、山本） 第３位　長崎県・福岡県
第70回	令和４年4月29日 於・エディオンアリーナ大阪 （大阪府立体育会館）	優　勝 第２位 第３位

全日本剣道連盟　広報誌

月刊 剣窓

――剣道人 必読の書――

月刊『剣窓』は、剣道人および剣道に関心をお持ちの方々に、剣道に関する情報を提供するものです。

日頃の稽古や講習など、さまざまな活動の場において、互いに情報を共有していれば指導しやすく、また学びやすい――切磋琢磨する剣士の実用書として是非ご活用ください。

主な内容

各界人による巻頭コラム「剣筆」／全剣連の動き、各専門委員会の活動報告／全剣連が関与する各大会の記録、観戦記・総評／大会・審査会・講習会などの行事予告、要項／称号・段位（六段以上）審査合格者、審査員寸評／五段審査合格者／国際剣道に関する情報、海外派遣報告／講習会などの講話および指導内容の要旨／随筆、寄稿、歴史読物など

〈年間購読料（12回分）　税・送料込３，３００円〉

お申し込み

お申し込みは、随時受け付けております。所定の郵便払込取扱票にて、お振り込みください。お手元に所定の郵便払込取扱票が無い場合は、最寄りの郵便局備え付けの郵便払込取扱票に、次の口座番号「００１００－９－１１６２５０」ならびに加入者名「全日本剣道連盟」をご記入の上、お手続きください。

また、オンラインショップでもお求めいただけます。

https://zenkenren-shop.com/kenso/

お問い合わせ

全日本剣道連盟九段事務所

〒102-0074　東京都千代田区九段南 2-3-14　靖国九段南ビル２階

電話　03(3234)6271　FAX 03(3234)6007

全剣連ホームページ・アドレス

https://www.kendo.or.jp/

全剣連発行の頒布物一覧

令和４年４月現在

書　籍　名	価　格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道試合・審判規則	¥400	66	3
剣道試合・審判・運営要領の手引き	¥200	43	2
FIK剣道試合・審判規則（和英版）	¥1,000	140	5
居合道試合・審判規則	¥400	55	3
杖道試合・審判規則	¥450	58	3
称号・段級位審査規則	¥400	81	3
日本剣道形解説書	¥200	93	2
日本剣道形解説書（英語版）	¥900	240	5
居合解説	¥250	74	3
居合解説（英語版）	¥500	79	3
杖道解説	¥500	186	7
杖道解説（英語版）	¥900	183	7
剣道指導要領	¥2,900	554	7
剣道指導要領（英語版）	¥3,400	858	11
剣道指導の手引き【二刀編】	¥1,000	144	2
全剣連と剣道界　この十年の歩み	¥2,000	917	23
剣道和英辞典（第３版）	¥2,100	283	14
剣道社会体育教本（改訂版）	¥2,100	664	13
剣道医学Ｑ＆Ａ（第３版）	¥2,100	785	15
剣道医学救急ハンドブック（第３版）	¥500	97	4
剣士のためのアンチ･ドーピングマニュアル（第二刷）	¥300	90	3
剣道講習会資料	¥500	310	8
木刀による剣道基本技稽古法	¥500	175	2
木刀による剣道基本技稽古法（英語版）	¥700	173	2
剣道用具の保守・管理（英語版）	¥400	69	3

ビデオ・DVD・その他	価　格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道学科審査の問題例と解答例（初段～五段）	¥500	175	3
剣道授業の展開（ＤＶＤ付き）	¥1,000	346	7
絵図と写真に見る剣道文化史	¥2,500	627	11
木刀による剣道基本技稽古法 ＤＶＤ	¥3,600	92	15
居合ＤＶＤ（英語版）	¥3,100	93	15
竹 刀 -剣道の発展を支えた竹刀の歩み- ＤＶＤ	¥3,100	100	15
剣道人バッジ小ネジ	¥1,200	13	16
剣道人バッジ小タック	¥1,200	13	16
カフス・タイピン（真鍮バー）	¥6,100	66	30
FIKバッジ（ネジ・タック）	各\1,100	19	18
男子審判用ネクタイ	¥2,000	58	16
女子審判用ネクタイ	¥1,500	52	9
竹刀検査用基準器　ゲージ1（先革先端部最小直径計測用）	¥4,600	55	3
竹刀検査用基準器　ゲージ2（ちくとう対角計測用）	¥4,600	55	3
竹刀検査用基準器　検査台（ちくとう対角計測用）	¥9,800	510	25
竹刀検査用基準器セット	¥18,000	620	28
ぶしし手ぬぐい（白・紺・黄・あずき）	各¥500	38	4
ぶししクリアファイル（5枚セット）	¥500	127	2
ぶししステッカーシート	¥200	8	1
ぶししＴシャツ　エンジ（S）	¥2,500	170	20
ぶししＴシャツ　白（S,M、L、LL）	¥2,500	263	20
ぶししアイロンワッペン	¥700	1	3
ぶししラバーキーホルダー	¥600	19	5
ぶししぬいぐるみ	¥4,000	256	210

＊品物はすべて消費税込みとなります。
＊全日本剣道連盟の頒布物販売は、心力舎企画(株)に委託しております。

【お願い】
1,000円未満の場合は、梱包手数料として、別途330円（税込）をご負担いただきます。

購入申し込み方法

(1)　インターネットからのお申し込み …… **https://zenkenren-shop.com**

(2)　ＦＡＸでのお申し込み……心力舎企画株式会社 **03−3451−6905** へFAXして下さい。

①品物名、②数量、③支払い方法、④発送方法、⑤氏名、⑥住所、⑦電話番号、⑧FAX番号　をご記入下さい。
お支払い金額（品物代金＋送料）を記入したご注文確認のFAXを返信いたしますので、お支払いの手続きをお願いいたします。

◎お支払い方法　（②以外の手数料はお客様ご負担でお願いいたします。）
①代金引換、②クレジットカード決済、③銀行振込、④郵便振替

◎発送方法・送料（送料は、ご注文の際にお知らせいたします。）
①宅 配 便…送料はお申し込み品物の重量・お届け地域によって異なります。また、離島・一部地域は、別途中継手数料が発生します。
②メール便…（この場合、代金引換はご利用いただけません。）
全国一律、500円で、Ａ４サイズ（厚さ20ｍｍまで）の品物の配送に利用いただけます。
※オンラインショップのホームページをご利用いただくと品物の合計代金と送料が自動計算されます。

全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

（会長名・事務局所在地・電話番号・ＦＡＸ番号）
令和４年３月８日現在

全日本剣道連盟	北の丸事務所	〒102-0091	東京都千代田区北の丸公園2-3　日本武道館内	☎03(3211)5804・FAX(3211)5807
会長　網代忠宏	九段事務所	〒102-0074	東京都千代田区九段南2-3-14　靖国九段南ビル２階	☎03(3234)6271・FAX(3234)6007

地方代表団体	会長	〒	事務局所在地	電話	FAX
㈶北海道 剣道連盟	藤井　稔	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662・1663	(820)1662・1663
青森県　〃	増田知幸	030-0903	青森市栄町1-7-8	017(764)0340	(764)0340
秋田県　〃	目黒大作	011-0945	秋田市土崎港西5-11-10	018(838)1783	(845)3255
山形県　〃	安部美知雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825	(625)4826
岩手県　〃	小笠原宏志	020-0122	盛岡市みたけ3-38-20（一財）岩手県青少年会館内	019(645)2220	(645)2220
㈶宮城県　〃	井上雅勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461	(746)8462
福島県　〃	長谷川弘一	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218	(597)8218
㈶茨城県　〃	小倉培夫	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811	(255)6228
栃木県　〃	白石正範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6　栃木県教育会館2階	028(624)4567	(627)4001
群馬県　〃	小林一隆	371-0047	前橋市関根町3-27-12	027(235)0870	(235)0870
㈶埼玉県　〃	山中茂樹	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869	(834)8879
㈶東京都　〃	千葉胤道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166	(5405)3680
㈶千葉県　〃	忍足　功	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331	(285)4333
神奈川県　〃	小林英雄	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175	(321)6176
山梨県　〃	渡邊宏一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162	(278)6163
㈶新潟県　〃	浅原行雄	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル２階	025(384)4784	(384)4794
㈶石川県　〃	南　信廣	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号	076(253)0310	(253)0341
㈶富山県　〃	牧田　稔	939-8076	富山市太郎丸２区７７ 伊勢税理士事務所内	076(492)4040	(423)6087
㈶福井県　〃	片山外一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮 1-B	0776(28)6616	(28)6616
㈶長野県　〃	加瀬浩明	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939	(235)8266
㈳静岡県　〃	吉村　勝	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428	(263)8367
㈶愛知県　〃	大嶽將文	453-0035	名古屋市中村区十王町11-22	052(481)0093	(481)0095
岐阜県　〃	堤　俊彦	500-8384	岐阜市薮田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521	(274)8949
三重県　〃	岡田一義	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975	(229)7407
㈶滋賀県　〃	中野正堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル２階	077(514)3165	(514)3178
㈶京都府　〃	伊吹文明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19	075(761)8288	(761)8287
㈳大阪府　〃	長榮周作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345	(6351)3346
㈶奈良県　〃	吉田克法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008	(32)5011
和歌山県　〃	世耕弘成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760	(432)7759
㈶兵庫県　〃	河野修一郎	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号	078(861)5145	(802)5240
㈶岡山県　〃	山本晋一郎	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255	(235)3245
㈶広島県　〃	林　正夫	730-0014	広島市中区上幟町1-5	082(962)3076	(962)3087
㈶山口県　〃	中西　章	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072	(932)5073
鳥取県　〃	岸田　芊	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル３階	0857(29)2668	(29)2668
島根県　〃	高木弘伸	690-0883	島根県松江市東忌部町83-68 渡邉恵方	0852(33)2472	0852(33)2472
香川県　〃	三原悦男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラキビル２階南	087(880)4463	(880)4467
㈳愛媛県　〃	俊野徹人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394	(941)3013
高知県　〃	渡邊三則	780-0026	高知市秦南町1-5-12 恒石章彦方	088(871)5184	(871)5184
徳島県　〃	藤川和秋	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337	(652)2360
㈳福岡県　〃	青柳俊彦	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092(712)1890	(712)1891
佐賀県　〃	江島良介	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184	(20)9888
㈶長崎県　〃	松尾博行	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220	(826)5220
㈶大分県　〃	安部正定	870-0820	大分市西大道1-1-76 第２ハルキコーポ101号	097(547)9980	(547)9981
熊本県　〃	尾方正照	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998	(381)8998
宮崎県　〃	橋口光博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890	(62)3893
鹿児島県　〃	俣木正喜	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778	(255)8778
㈶沖縄県　〃	親川光俊	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410	(996)4616

祝 第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

賛 助 御 芳 名

株式会社 ディファレンス

神野織物株式会社

昭英社印刷有限会社

菜花野

明倫産業株式会社

（五十音順）

Event Plan&Set up
display
interior&furniture
G.raphic Print
llumination lighting
and so on

看板製作・カッティングシート加工
インクジェット出力
音響・照明設備　イベント設営
イベント用品の各種レンタル

お見積無料! お気軽にお問い合わせください!

difference
株式会社 ディファレンス
〒581-0813　八尾市泉町2丁目69－14
TEL：072-999-3407　FAX：072-999-3408
E-mail: info@difference07.co.jp　URL: http://www.difference07.co.jp

祝
第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

面！胴！小手！
気合いのこもった
この気持ちで。
お役に立つものを
作ります。

SHOEISHA
PRINTING
CO.,LTD

昭英社印刷有限会社
〒534－0013 大阪市都島区内代町3丁目7番22号
TEL.06－6953－3685　FAX.06－6954－4798
E-mail:shoeisha@occn.zaq.ne.jp

生涯武道 錬成会

猪突猛進

雄大麗朗 剣道部

神野織物が選ばれる“3つ”の理由

1
20枚
からご注文
頂けます。

2
最短
25日
でお届け

3
手書き原稿や
お手持ちの
手ぬぐいから
作れます。

詳しくはコチラ

神野織物株式会社
〒564-0082大阪府吹田市片山町４－３３－４０
ＴＥＬ０６-６３３７-０１１２　ＦＡＸ０６-６３３７-０１１６

「おもてなしの心」

店舗での季節の創作和食や居酒屋料理を堪能。
お手軽な価格のお弁当から高級デリバリー弁当、
出張寿司や会席も好評です。

お弁当・ケータリング・慶事仏事 なんなりとご要望にお応えします。
お見積・ご相談は無料です。まずはお気軽にお問合せ下さい。

菜花野 ●NAKANO●

株式会社 菜花野
Tel(06)6586-2288
〒552-0001 大阪市港区波除2丁目4-12-2F

和食居酒屋 菜花野
大阪市港区波除3-3-9
TEL:06-6584-4666
時勢柄、営業時間はお問い合わせください。
菜花野 検索

菜花野 ●NAKANO●

株式会社 菜花野

代表取締役 中 野 護
Mamoru Nakano
携帯/090-8380-8155

〒552-0001 大阪市港区波除2丁目4-12-2F
Tel (06)6586-2288 Fax (06)6584-4156
E-Mail:nakano@cwo.zaq.ne.jp

ネットで検索 菜花野 検索

〈特別協賛〉

剣道よ コロナ禍を踏み越えろ

TORISHIMA

株式会社 酉島製作所

Energy for Tomorrow
日本風力開発株式会社
JAPAN WIND DEVELOPMENT CO., LTD.

大成建設株式会社
TAISEI
For a Lively World

Energy for Tomorrow
イオスエンジニアリング&サービス株式会社
EOS ENGINEERING & SERVICE CO., LTD.

株式会社
岡山建設

私たちは《剣道》を応援しています

メルコグループ
BUFFALO
シマダヤ

SgH | SAGAWA

NTTグループ

JAL
JAPAN AIRLINES

三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

トヨタ自動車株式会社

All Japan Budogu Cooperative
全日本武道具協同組合